

年 組 番
(名前)

<新聞記事から考えよう> 190403



障害者差別解消法施行3年 「盲導犬拒否」52%経験

盲導犬を連れていくことを理由に入店や施設利用を拒否された経験のある視覚障害者が52・9%に上ることが2日、盲導犬を育成するアイメイト協会（東京）の調査で分かった。共生社会の実現に向け、不当な差別を禁止した障害者差別解消法が2016年4月に施行されてから3年。理解が深まっていない実態が浮かんだ。

入店拒否を経験した人は昨年調査の63・0%からは減少したものの、アイメイト協会の塩屋隆男代表理事は「依然として多くの差別被害がある。盲導犬は視覚障害者にとって目であり体の一部だ」と訴えた。調査は今年2～3月、全

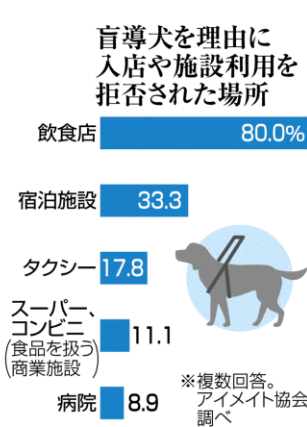
障害者差別解消法施行3年

◎記事から読み取ろう

○実際の「盲導犬拒否」についてまとめよう。

- ・調査をしたのは _____
- ・調査の時期 _____
- ・回答した人 _____人中 _____人

「盲導犬拒否」52%経験 飲食店や施設、理解深まらず



国の盲導犬使用者219人を対象に実施。昨年4月からの状況を聞き、85人から回答を得た。

入店や利用を拒否された場所（複数回答）は、「飲食店」が80・0%と圧倒的に多かった。2位以下は宿泊施設 33・3%、「タクシー」17・8%、「スーパー、コンビニ（食品を扱う商業施設）」11・1%。拒否に遭ったのは、複数回答で最も多い「飲食店」が20・0%で続いた。

「拒否に遭ったのは、複数回答で最も多いが、まだ取り組みが必要だ」と感じる声も多かった。また「拒否に遭ったのは、複数回答で最も多いが、まだ取り組みが必要だ」と感じる声も多かった。また「拒否に遭ったのは、複数回答で最も多いが、まだ取り組みが必要だ」と感じる声も多かった。

(佐賀新聞 2019.4.3 付)

- ・盲導犬を連れていくことを理由に入店や施設利用を拒否された経験のある視覚障害者は、 _____ %
- ・拒否された場所

飲食店 _____ %

宿泊施設 _____ %

タクシー _____ %

スーパー、コンビニ _____ %

◎広げよう・深めよう

○これらの場所では、なぜ入店や利用を拒否されたのでしょうか。その理由を考えてみよう。

<場所>	<理由>
	だから
	だから
	だから

◎自分の考えをまとめよう

*友達と意見交換したり、家族と話し合ったりしよう。

○「もっと積極的な取り組みが必要」と答えられています。どのような取り組みが必要だと思いますか。

○このような視覚障害者の方への差別をなくすために呼びかける標語を考えてみよう。
